

# 渋川市(深山・北赤城山地区)森林整備推進協定 を締結しました



(左より敬称略)

群馬森林管理署長、渋川広域森林組合代表理事組合長、渋川市長、  
前橋水源林整備事務所長、渋川森林事務所長

平成31年3月15日、渋川市役所において、渋川市・渋川広域森林組合・前橋水源林整備事務所・群馬県渋川森林事務所・群馬森林管理署の5者により「渋川市(深山・北赤城山地区)森林整備推進協定」の調印式が行われました。

群馬県の中央部、渋川市内の深山・北赤城山地区に位置する民有林と国有林の森林整備を加速化させるため、昨年から関係者間で協議を重ね、民有林と国有林が連携・協力して合理的な路網の整備や効率的な森林施業の実施及び地域材の安定供給に取り組むことが肝要であるとの合意に達し、協定の締結に至ったものです。

本協定では、民有林と国有林双方が連携して路網を整備して、民有林・国有林が共同で利用し、地域材の安定供給、森林施業の低コスト化を推進するとともに、獣害対策等に関する技術交流等に取り組んでいくこととしています。



5者による協定の調印

## 協定の概要

○協定締結者 群馬県 渋川市 市長 高木 勉  
 渋川広域森林組合 代表理事組合長 南雲 裕之  
 前橋水源林整備事務所 署長 岸本 映  
 群馬県渋川森林事務所 所長 高山 逸夫  
 群馬森林管理署 署長 高野 憲一

○協定期間 2019年3月15日～2022年3月31日  
 ※有効期間満了に当たっては、協議のうえ延長できる。

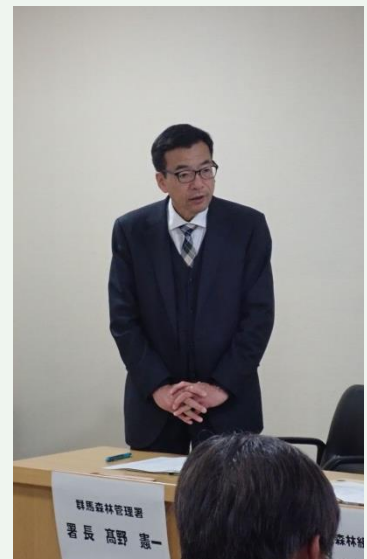
○エリア面積 民有林 96ha、国有林 163ha、合計 259ha

○事業計画 間伐約24ha、路網整備約3,600m、木材生産約1,620m<sup>3</sup>

事業の実施にあたっては、運営会議開催のもと進めることとします。



渋川市長あいさつ



群馬森林管理署長あいさつ